



国内において、感染者の把握では全数把握の見直しも議論されていますが、世界では全数把握を行っていない国が多く、また把握自体を止めた国もあります

8月11日

世界各国・地域の新型コロナ感染者・死者数

	感染者数	前日比	死者数	前日比
世界	587,474,363	1,024,235	6,427,326	3,563
米国	92,562,177	220,566	1,035,548	927
インド	44,206,996	16,299	526,879	53
フランス	34,359,013	27,288	153,950	88
ブラジル	34,066,000	0	680,531	0
ドイツ	31,439,645	59,888	145,394	153
英国	23,634,561	52,558	186,798	1,037
イタリア	21,400,179	31,699	173,571	145
韓国	20,983,169	137,196	25,441	59
ロシア	18,497,489	23,549	375,140	55
トルコ	16,295,817	0	99,678	0
日本	14,886,026	250,288	34,373	251
スペイン	13,280,557	0	111,339	0
ベトナム	11,353,573	2,010	43,095	1
オーストラリア	9,729,634	19,917	12,617	57
アルゼンチン	9,602,534	0	129,440	0

(注) 日本時間11日時点、出所は米ジョンズ・ホプキンス大。データは毎日公表とは限らず公表後修正される可能性がある

9月6日

世界各国・地域の新型コロナ感染者・死者数

	感染者数	前日比	死者数	前日比
世界	604,390,381	367,926	6,495,117	1,052
米国	94,748,404	6,111	1,047,498	1
インド	44,462,445	5,910	528,007	16
フランス	34,780,903	0	155,229	0
ブラジル	34,456,145	0	684,262	0
ドイツ	32,247,828	0	147,762	0
英国	23,738,076	0	206,006	0
韓国	23,606,740	37,548	27,149	56
イタリア	21,938,269	13,196	175,832	30
日本	19,460,588	107,769	41,095	216
ロシア	19,442,127	47,263	376,918	86
トルコ	16,797,750	45,882	100,840	209
スペイン	13,352,019	0	112,804	0
ベトナム	11,418,894	1,391	43,120	1
オーストラリア	10,072,887	6,158	14,077	10
アルゼンチン	9,689,861	11,636	129,769	58

(注) 日本時間5日時点、出所は米ジョンズ・ホプキンス大。データは毎日公表とは限らず公表後修正される可能性がある

新型コロナウイルスはCOVID-19と表記されるように2019年の12月、中国湖北省武漢で原因不明の集団肺炎が発端で、その後全世界に広がり、今も感染が続いている伝染病です。数字が把握されている範囲で、世界で6億人全世界の人口の10人に一人の割合で感染していることになります。日本でももうすぐ累計感染者数が2000万人に達し、6人に一人の感染者という高い割合での感染という状況です。この「ルミナス通信:TLGの今」では2020年2月に最初のコロナ関連記事で各拠点の対応を報告しましたが、当時はまだ穏やかな感染状況で、広州ルミナスへマスクの支援を行っている程度の記事で、まさかここまで国内感染が広がるとは思いませんでした。

ただ、ワクチン等の医療対応も格段に進化し、またウイルス自体も変化をして、致死率も当初は4%もあったが最近では0.2%と1000人に2人という割合に下がりました。0.2%というのは決して低い数字ではありませんがインフルエンザが0.1%とされていますので、ほぼ似たレベルと言えます。しかも基礎疾患を持つ高齢者を中心に死に至るケースが多いという状況です。ただここで注意しなければいけないことは、感染経験者の体験談によると、軽い後遺症が残るケースがあるという事です。ちょっとした咳や疲れやすいなどの症状が以前より多くなったという報告を聞きます。若干とも肺に関する障害が残ることもあるようなので、ここは完全な回復に努める必要があります。

感染の発端から2年半が経ちます。「ウイズコロナ」や「アフターコロナ」という言葉も聞かれなくなるほど、私たちはその真ただ中にいます。この間、当社を取り巻く事業環境は激変し、これまでのビジネスモデルでは全く通用しない世界になりました。大手資本が若い技術者でビジネスを創造していく中で、弱小ではありますが高い志を持つ私たちは社のモットーである「変わる勇氣、変える努力」を心に刻み、コロナ禍の激変するビジネス環境で果敢に、かつ柔軟に対応して行かねばなりません。「ピンチをチャンスに変えて」という事が今ほど必要な時はないと感じます。

7月に続き8月もまた暑い日が続いています



当社8階から見た東京のシンボル スカイツリー



暑さに負けないすくっと
そびえるスカイツリーは
たくましいですね。！

雨の後の虹
本当に何か良いことが
ありそうな予感がします。



3月のガソリン価格



コロナの落ち着きと歩調を合わせるように、米国でのガソリン価格は沈静化の方向にあるようです。半年前に比べると1ガロン(3.78L)あたり約1.0ドル(比較するスタンドにより異なりますが)安くなりました。率にして▲20%ですからインパクトあります。とはいっても 1ガロン2ドル(¥60/L)というのが常識的なガソリン価格水準なのでまだまだ高いのです。次回は 米国と韓国のハンバーガーの価格比較などで、各国のインフレ状況の調査をしてみます。

8月のガソリン価格

